

平成31年度

広島大学入学試験 一般入試（後期日程）

教育学部

第一類（学校教育系） 特別支援教育教員養成コース

小論文問題

実施期日 : 平成31年 3月12日(火)

試験時間 : 9時00分 ~ 11時00分 (2時間00分)

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は表紙を含めて5枚、解答用紙は4枚、下書き用紙は4枚です。
3. 解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。
4. 解答は解答用紙の指定の場所に記入してください。
5. 解答用紙は室外へ持ち出してはいませんが、問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
6. 机上には、本学受験票、大学入試センター試験受験票、配付した問題冊子等、鉛筆(和歌・格言等が印刷されているものは不可)、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類を除く)、定規、コンパス、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー及び大型のものを除く)、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの)、目薬のほかは置くことはできません。

平成31年度 広島大学入学試験 一般入試(後期日程)
教育学部
第一類(学校教育系) 特別支援教育教員養成コース
小論文問題

次の新聞記事1と新聞記事2は、それぞれ学習上や生活上に困難のある生徒への学校での配慮や対応の現状と課題について書かれたものである。これらの記事を読み、後の問1と問2に答えなさい。

新聞記事1

著作権保護の観点から、公開していません。

(問題文は、次ページへ続く)

平成31年度 広島大学入学試験 一般入試(後期日程)
教 育 学 部
第一類(学校教育系) 特別支援教育教員養成コース
小論文問題

(朝日新聞2018年11月13日朝刊東京本社版 27面より引用。出題にあたり、本文中に注釈を入れるとともに、登場人物の実名をアルファベットに変更し、縦書きであった原文を横書きに変更した。)

注1)

(小学館 デジタル大辞泉 2018年12月版より抜粋。)

注2)

(小学館 デジタル大辞泉 2018年12月版より抜粋。)

注3)

(坂田俊文(2017) 聴覚過敏の診断と治療。日本耳鼻咽喉科学会会報, 120(9), 1184-1185.
を要約。)

新聞記事2

著作権保護の観点から、公開していません。

(問題文は、次ページへ続く)

平成31年度 広島大学入学試験 一般入試(後期日程)
教育学部
第一類(学校教育系) 特別支援教育教員養成コース
小論文問題

著作権保護の観点から、公開していません。

(中国新聞2018年10月8日朝刊 22面より引用。出題にあたり、本文中に注釈を入れるとともに、縦書きであった原文を横書きに変更し、小見出しを削除した。)

注4)

(小学館 デジタル大辞泉 2018年12月版より抜粋。)

注5)

(小学館 デジタル大辞泉 2018年12月版より抜粋。)

平成31年度 広島大学入学試験 一般入試(後期日程)
教 育 学 部
第一類(学校教育系) 特別支援教育教員養成コース
小論文問題

問1 新聞記事1, 新聞記事2を読んで, 配慮としてのタブレットの活用を求める側と, 受け入れ側の意見を, それぞれ360字以上, 400字以内にまとめなさい。活用を求める側の意見を解答用紙の1ページ目に, 受け入れ側の意見を解答用紙の2ページ目に書きなさい。

問2 両者の意見をふまえながら, あなた自身はどのように考えるか, 800字以上, 1,000字以内であなたの考えをまとめなさい。なお, 配慮としてのタブレット導入に賛成, 反対, あるいはそれ以外, のいずれの立場で述べても構わない。